グローバルスズキ FAX ニュースレター

2019. 3.29号

本FAXは、お客様、お問い合わせいただいた方、お名刺を頂戴した方、サンプル請求して頂いた方にお送りしています。

■巻頭言

いよいよ神戸も桜が開花しました。見ていると心まで春になってきました。事務所の近くには桜のトンネルという名所があります。花見の宴会は出来ない様ですが、歩きながら花見をする人々で賑わっています。

さて、3月はBLOGを少し休んでおりました。実は今UV(紫外線)に非常に興味があり、皆様にお伝えしたいことも沢山あったのですが、取り合えず勉強してからと思い、書いてなかったのです。4月からはUVの事も少し、皆様にお伝えしていこうと思います。

働き方改革法案も4月1日から施工されるとか。 有給は必ず与えなければとなると、生産性を上げ なければなりません。無溶剤タイプならVOCの問題も解決。 特化則にも対応できるのではないでしょうか。

以上の問題を劇的に解決し、生産性を上げるのには最強の味方になるUVですが、材料、照射器ともあまり良くないものもあるとか・・。人体に危険である、熱くなりすぎる、照射能力不足、等々。4月のグローバルスズキBLOGではそのあたりの事を皆様と一緒に考えたいと思います。

(代表取締役 鈴木克尚)

■新着情報

【アクサルタ ヘッドライトリペアキット発売開始】

昨年の国際オートアフターマーケットEXPOでお目見えしていた「HL5500 ヘッドライトリペアキット」が販売開始しました。PC製のヘッドライトレンズの小さな傷や黄変を修理するための製品で、「ヘッドライトディグリーザー」を使用しながらサンディングの後、「1 Kヘッドライトプライマー」を塗布、「2 Kヘッドライトクリヤー」を塗布して完了です。

全てエアゾール缶にはいっているため保管性・施工性が良く、使いやすくなっています。勿論交換より低コストです。

御入用の方は弊社本社もしくは担当営業までご用命くだ



さい。



■ 技術コラム:新開発の自動車ドアモジュール

日刊自動車新聞によると、帝人が複合材料のドアモジュールを開発したそうです。ガラス繊維強化樹脂等を複数を組み合わせ、強度を維持しつつ、スチール製のドアと比べて約35%軽量化。型押し加工も可能なのでデザイン性を高めることもでき、電着塗装に耐える高い耐熱性を持つそうです。

実用化はこれからとはいえ、新技術の発表は、 クルマの進化を予感させます。一方で、塗料は、

日本の自補修業界ではまだ溶剤塗料がメインで、水性化が 徐々に進行中といったところですが、素材同様に新塗料が 出現・普及するかもしれませんね(本社担当:佐々木)

■ スタッフコラム

今月の担当は、中四国担当の中山です。

今年も田植えの季節がやって来ます。お米の品種は400~500品種あるといわれますが、その中から日本のお米の代名詞であり、粘り、つや、甘みともに最高のコシヒカリを毎年田植えしています。今年は異常気象にならないよう願っています。



本ニュースレターは、お客様、お名刺を頂戴した方、 お問合せやサンプルを請求頂いた方にお送りしています。 ご不要の場合は、お手数をおかけして申し訳ございませんが、 下記にチェックし、貴社名をご記入の上ご返信ください。

→ □ニュースレターの配信を解除します

(お名前:

発行:株式会社グローバルスズキ

兵庫県神戸市灘区城の下通2-3-31

TEL: 078-200-6531

FAX: 078-200-6537